



## 2019年年末手当の取組シリーズ④

# 基準内賃金の3.4カ月分要求! 55歳以上の社員 グリーンスタッフ精勤手当5万円加算を強く求める!



中央本部は11月1日「2019年度年末手当に関する申し入れ」第1回交渉を行い、要求趣旨について力強く訴えました。年末手当交渉は労働組合でしかできません! 職場から「基準内賃金3.4カ月」満額獲得に向け声を上げていきましょう。

### 組 合

- ・「第2四半期決算」は単体・連結決算ともに増収増益、営業収益・運輸収入・四半期純利益は過去最高を更新している。大きな要因は運輸収入の増加、新幹線・在来線、定期・定期外が軒並みプラスとなっている。
- ・10月から消費税率が10%となり、ガソリン価格も全国平均140円台半ばと高止まりで私たちの生活に大きな影響を与えている。生計は6期連続の賃金改定や手当等の見直しでは足りず、期末手当で補完している実態である。
- ・台風や大雨により甚大な被害を受けたが、この間の教訓から重大事故や大きな混乱を発生させなかった。復旧に向け労使で力を合わせ取り組んでいく。鉄道復旧に向けて「JR東日本は大丈夫だ」という災害に屈しない力強いメッセージとして満額回答を力強く求める。

### 経営側

- ・今期の当初計画では増収減益を見込んでいたが、増収増益の結果となっている。インバウンド収入増加やGW10連休の利用増に社員が増収、業務改革の推進に取り組んだ成果である。感謝している。
- ・台風19号の被害が当社の業績に与える具体的な影響額については確定していない。通期予想より一層厳しくなると考えていかななくてはならない。
- ・会社の持続的な発展こそが社員への還元のさらなる充実、働きがい向上、社員・家族の幸福の実現につながっていく。
- ・高い公共性を持っている企業であるため世の中と比較して突出感のないように留意すべきある。

# 第2回交渉は11月11日(月)14時~ 東日本ユニオン加入して満額回答を勝ち取ろう!